

平成29年度 事業報告書

平成29年1月1日から 平成29年12月31日まで

特定非営利活動法人高専プロコン交流育成協会

1 事業の成果

平成29年度は、プロコンを中心として教育界、情報処理産業界をはじめ地域住民や大学生など不特定多数が参加できる全国高専プロコン大会の共催、本協会が主催する国際プロコン大会への海外チームの招聘、外部講師を招き産学連携事業などを積極的に実施しました。

広報活動としましては、昨年に引き続きパンフレットのカラー化やしおりの作成、各チームの紹介動画を加えた動画共有サイトにおけるライブ配信を充実させて会場の生の雰囲気を広く公開し大きな反響を呼びました。また、プロコンコミックを継続し、プロコンに参加する学生達の様子を連載することに加えLINEスタンプを公開することができました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 場所	従事者 の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
高専プロコン 運営事業	全国高専プロコンの運営 (予選)	6月24日	東京都	30名	応募学生・教員 および審査委員 700人	19,747
	全国高専プロコンの運営 (本選)	10月8日 ～ 10月9日	周南市	50名	全国高専からの コンテスト出場 学生・教員及び 産業界からの 参加者一般市民 など約1100名	
国際コンテスト 運営事業	国際プロコン大会開催	10月8日 ～ 10月9日	周南市	4名	国外からの 参加学生・教員 23名	5,043
産学連携事業	高専プロコン連携 シンポジウム	6月27日	東京都	30名	教職員・学生な ど約800名	30
広報事業	NAPROCK 紹介 DVD 制作	8月4日～ 12月28日	/			216
	プロコンコミックの Web 連載	6月23日 ～ 12月27日	/			777

平成29年度事業報告（第10期総括）

平成29年度は第10期を迎え無事に例年通り事業を推進することができました。
また、NAPROCK第9回国際大会には高専チームに加え海外から6チームが参加し、各チームとも積極的に参加してくれました。また高度な技術を競いつつ、また国内教員・学生とも幅広い交流を深めることができました。

各企業・団体・機関のご協力ご賛同を得られ継続的に各事業を推進することができました。

主な事業活動

【高専プロコン運営事業】

- 平成29年6月24日（土）予選審査会 東京都立産業技術高専品川キャンパス
- 平成29年10月8日（日）～9日（月）本選 山口県周南市 周南市文化会館

	第28回(2017年)大島		第27回(2016年)鳥羽	
	チーム数	参加校数	チーム数	参加校数
本選参加者数	1,111		1,292	
参加学生（含海外）	364		411	
参加学生（選手以外）	102		77	
引率教員（含海外）	99		83	
大会役員、高専関係者	54		49	
後援団体	0		6	
協賛企業	164		123	
審査委員	27		26	
プロコン委員	18		33	
報道関係者	10		9	
小計	838		817	
一般来場者	102		286	
主管校教職員	85		59	
主管校学生	86		130	
応募数	181	61	171	61
課題部門	54	39	55	44
自由部門	63	44	55	37
競技部門	64		61	

第28回(2017年)大島大会受賞校

部門	主な受賞	高専名
課題部門	文部科学大臣賞（最優秀賞）	鳥羽商船高専
	優秀賞	弓削商船高専
	特別賞	一関高専
	特別賞	松江高専
	特別賞	鳥羽商船高専
	特別賞	大島商船高専

	チームラボ企業賞	広島商船高専
	富士通企業賞	阿南高専
自由部門	文部科学大臣賞（最優秀賞）	香川高専（詫間）
	優秀賞	鳥羽商船高専
	特別賞	大島商船高専
	特別賞	長岡高専
	特別賞	沖縄高専
	東芝デジタルソリューションズ企業賞	長岡高専
	セゾン情報システムズ企業賞	豊田高専
	日立製作所企業賞	阿南高専
	トヨタコミュニケーションシステム企業賞	高知高専
	ブロードリーフ企業賞	舞鶴高専
	さくらインターネット企業賞	鳥羽商船高専
競技部門	文部科学大臣賞（優勝）	都立産技高専（品川）
	準優勝	大阪府立高専
	第三位	仙台高専（広瀬）
	特別賞	松江高専
	特別賞	東京高専
	特別賞	仙台高専（名取）
	DMM.com ラボ企業賞	都立産技高専（品川）

【 国際プログラミングコンテスト運営事業 】

- 平成29年10月8日(日)～9日(月) 本選 山口県周南市 周南市文化会館
ハノイ国家大学（競技部門）、モンゴル科学技術大学（競技部門）

【受入・支援】NPO 法人

シンガポール・ポリテクニク（自由部門）

【受入・支援】鳥羽商船高専，NPO 法人

キングモンクット工科大学ラカバン校（自由部門）

【受入・支援】久留米高専，NPO 法人

ペトロナス工科大学（競技部門）

【受入・支援】都城高専，NPO 法人

香港 IVE（競技部門）

【受入・支援】東京高専，NPO 法人

豊橋科学技術大学【国内大学オープン参加】

部 門	主な受賞	学校名
自由部門	Grand Prize	香川高専(詫間)
	Second Prize	鳥羽商船高専
	Special Prize	キングモンクット工科大学 ラカバン校

	Special Prize	シンガポール・ ポリテクニク
競技部門	Champion	都立産技高専（品川）
	First Runner-up Prize	大阪府立高専
	Special Prize	ハノイ国家大学
	Special Prize	モンゴル科学技術大学
	Special Prize	ペトロナス工科大学
	Special Prize	香港 VTC

【 産学連携事業 】

➤ 高専プロコン連携シンポジウム

日 時：平成 29 年 6 月 27 日（火）

会 場：東京高専 GI-Net で全国の高専に発信

講演名：「A I や I o T はどこへ行く？ 技術の将来像を考えてみましょう」

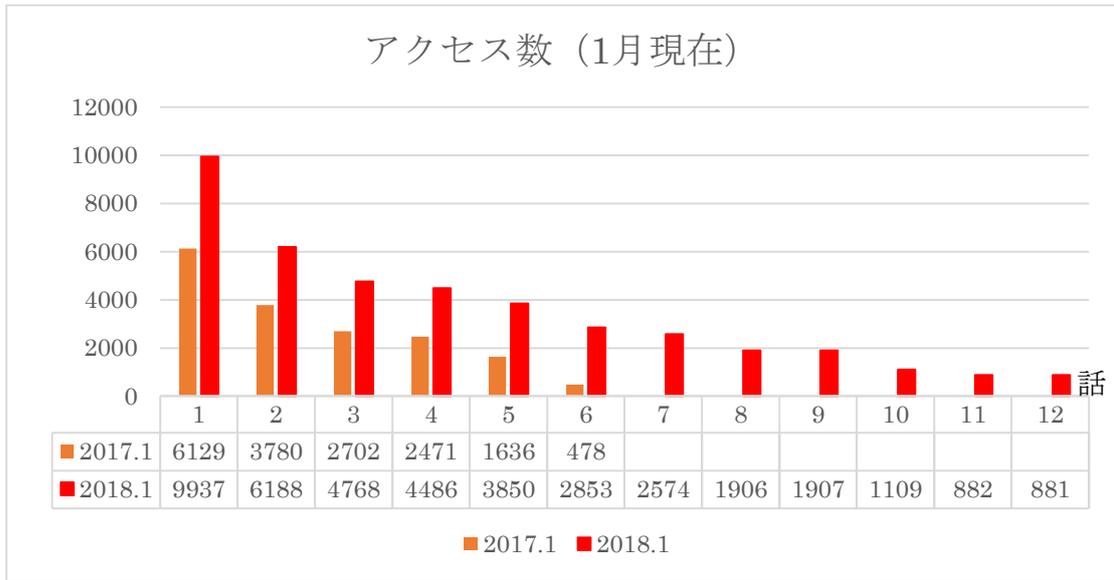
講演者：(株)東芝 インダストリアル ICT ソリューション社 遠藤直樹 氏

参加者：25 校 466 名（教職員・学生）

教職員 411 名・学生 55 名

【広報活動事業】

1. 高専プロコン公式サイト、NAPROCK 公式サイト、Facebook、Twitter 等の運営 シンポジウム、プロコン本選など事業関連の情報を SNS 等を通じて公開した。
2. プロコンコミックの連載（2年目）
高専プロコンを題材としたコミック「GO!GO!プロコンガール」について、好評であることから連載を延長した。プロコン本選、複数高専に取材に行っている。12話まで公開済み。



また、LINE スタンプを作成、公開中である。



3. メディアスポンサーの対応 YAHOO! JAPAN, BCN, BTL, NIKKEI の4社に協賛を得、記事の掲載をいただいた。
YAHOO：全部門の中継を実施。
日経産業新聞：高専特集

プロコン大島大会（2017年）報道関係リスト（一部）

2017.2.27	週刊 BCN Vol.1667（報道）
2017.3.2	週間 BCN+ <BCN IT ジュニア賞 2017>表彰式レポート（報道）
2017.5.3	BS ジャパン「日経プラス10」, シンクロアスリート紹介（放映）
2017.7.05	日経産業新聞（高専に任せろ） 東京・鳥羽
2017.7.17	IT ジュニアの広場
2017.7.2	AQUABOOK（日本水道新聞社） 津山
2017.8.2	霞ヶ関子ども見学デー（シンクロアスリート出展） フジテレビニュース（東京）
2017.10.2	AQUABOOK（日本水道新聞社） 鳥羽
2017.10.11	日経新聞（中国） 鳥羽
2017.10.11	日経産業新聞（デジタル） 鳥羽
2017.10.12	読売新聞（三重） 鳥羽
2017.10.17	IT ジュニアの広場
2017.11.12	中日新聞 豊田
2017.12.2	朝日新聞 鳥羽
2017.12.5	あいテレビ（愛媛） 弓削
2017.12.5	日経産業新聞高専生向け特別版
2017.12.26	日経産業新聞特集